

茨城県国際理解教育推進協議会  
会長 石川 哲夫 殿

### ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

学校名 日立市立泉丘中学校

担当教諭名 黒澤 祐一

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。  
記

実施日時	平成23年2月4日(金) 10:30~15:00
対象学年と人数	第1学年 233名
派遣講師名と出身国	①タスファイエ・ガライヤ (エチオピア) ②イ・セリョン (韓国) ③張・シンキョウ (中国) ④マスクート・キャスマイー・セイエド・アブラヒム (イラン)
活動の内容	第1部 開会セレモニー (体育館) 日本紹介 司会・進行 (生徒) ①応援歌で迎える (花のアーチで) ②はじめの言葉 ③自己紹介 ワールドキャラバンの方から ④日本の紹介 (柔道 空手 剣道 三味線 太鼓の演奏) ⑤終わりの言葉 第2部 交流タイムⅠ (各教室) 各学級に講師1人 自己紹介 国の紹介 質問タイム 日本の文化紹介やゲーム 第3部 給食で会食 (各教室) 第4部 交流タイムⅡ (各教室) 各学級に講師1人 自己紹介 国の紹介 質問タイム 日本の文化紹介やゲーム 記念写真撮影 閉会行事
今回実施されたワールドキャラバンについて評価	事業に参加しての意見・感想 講師が母国のことを伝えようと一生懸命で、生徒も楽しみながら、興味関心を高めることができました。今回も楽しい時間を過ごすことができました。
生徒・保護者等参加者の感想 (すべて生徒)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開会セレモニーで、剣道のいい演技をすることができた。練習よりもうまくいき、講師の方にも喜んでいただけたと思う。</li> <li>・開会セレモニーを見て、空手・剣道・柔道などカッコいいと思った。空手の型を見て感動した。太鼓や三味線を聞いて日本の文化を改めていいなと思った。</li> <li>・中国の歴史や民族、服装について知ることができた。日本と中国は近いので仲良くできればいいと思う。中国について講師の先生の話聞き魅力的な国だと思った。カルタを通して、日本の文化を紹介し張さんも喜んでくれた。今度は中国に行ってみたいと思った。</li> <li>・イランの話聞いて、名前の付け方、トイレの入り方、イランのスポーツなど初めて聞く、驚くことばかりだった。イランの石遊びをしてみたいと思った。調べる前はあまり興味がなかったが、この体験を通して興味をもった。</li> <li>・講師の先生が日本語が上手で説明がわかりやすかった。文化や遊び歴史の違いがわかり、イランの国と近づけたような気がする。</li> <li>・イランと日本は場所は遠くても少し似ているところもあったので近い感じがして良かった。給食の時にもたくさん話が聞けて良かった。自分の名前をペルシャ語で書いたカードをもらえてうれしかった。</li> <li>・韓国の料理や文化について、ていねいにわかりやすく説明してくれて良かった。お茶、習字など一緒に活動してもらって、日本の文化についてもわかってもらえたと思う。</li> <li>・エチオピアの生活や文化について、写真を見たり話を聞いたりして、よくわかった。日本語が上手でわかりやすかった。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワールドキャラバンを通して、いろいろなことを学ぶことができた。またこのような体験をしてみたい。これからは自分から興味をもって調べていきたい。</li> <li>・講師の先生が日本の文化について詳しくなれるように、自分たちが外国のことについて詳しくなれるように準備することができた。この経験を生かした生活を送りたい。</li> <li>・講師の先生が、自分の質問にとってもていねいに答えてくれてうれしかった。</li> </ul>
先生の感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年生徒会や各学級で当日のために役割分担を決め、学年・各学級で講師の方の国について学習したり、発表の準備をしたりと、積極的に取り組んできた。</li> <li>・開会セレモニーで、生徒の演技が良くできた。事前の練習の成果を本番で十分発揮することができ、生徒は成就感・達成感を味わうことができたと思う。日本文化を大切にしている生徒の姿がたのしく感じた。</li> <li>・講師の先生が開会セレモニーで、生徒と共に空手の型をサプライズで演技し、場を盛り上げてくれて良かった。</li> <li>・講師の方が、国の紹介のために画像や実物をたくさん用意されていて、生徒は興味をもって話を聞くことができた。それぞれの国の生活や文化について、楽</li> </ul>

- しく学ぶことができた。
- ・生徒もそれぞれ国を学習し、準備をしてワールドキャラバンを迎えることができた。生徒にとって、他国との文化や習慣の違いを発見する時間、日本について改めて考える時間の両面の貴重な時間になった。
  - ・講師の先生に質問したり、ゲームを通してコミュニケーションを取ったりと積極的に活動する生徒が多かった。
  - ・講師の先生方の話題が豊富で興味深い内容だった。また、興味をもたせるように話をしていただいたので、生徒は真剣に、また楽しそうに交流タイムの時間を過ごすことができた。
  - ・講師の方との会話に外国語を積極的に使う生徒が多数見られ、外国語に関心を持つ良い機会となった。
  - ・準備には、時間がかかったが、開会セレモニー、クラスの交流タイム共に、その分充実した内容になった。
  - ・自分では知っていると思った国であったが、知らないことがあったり誤解していたところがあったり、とてもいい機会になった。もし機会があれば、自分から積極的に交流していきたいと思う。



- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・自分の国の説明をしているとき楽しそうで、自分の国に誇りを持っているのだなと思った。私も日本人として誇りを持ちたいと思った。</li><li>・他の国の人との交流はとても楽しいものだなと思った。まだ将来の夢は決まっていないが、他の国の人と交流する仕事もいいなと思った。</li><li>・人生初の外国の方との会話ができて、とても嬉しかったし楽しかった。貴重な体験を私たちにさせていただきとても感謝している。</li><li>・他国のすばらしさはもちろん、日本の良さも改めてわかり、とてもよかった。</li><li>・英語は、日本から遠い国と日本をつなぐコミュニケーションの手段としても大切だなと思った。</li><li>・(事前に)日本と相手の国とのことをよく勉強したから、良い交流ができたのだと思った。</li><li>・大切なのは、自分の国のこと、相手の国のことをよく知ることだと学んだ。</li><li>・日本と外国との仲を良くして、全世界平和にしていきたいと思った。</li><li>・やはり幅広い視野で世界を見るべきだなと思った。</li><li>・外国の方が、泉丘中に来て楽しい時間を過ごせたと言ってくれたときは、とても嬉しかった。また機会があれば、日本のことをたくさん教えてあげられるようになりたい。</li><li>・日本の文化と外国の文化の大きな違いがわかった。外国の方と交流したりゲームをしたりして楽しく過ごせてよかった。</li><li>・教わったじゃんけんは日常生活の中で使えておもしろいので、今度友達とやってみようと思った。自分の役割を失敗しないでできてよかった。</li><li>・もっと他の国のことを知りたい、外国の方とコミュニケーションをとりたいと思った。そのためには学んだことを生かし、自分から話しかけたりしたいと思う。これからはがんばりたい。</li></ul> |
|---|